

○眠りスキャンを導入しました。

見守り支援システム 眠りスキャンを施設内の全ベッドに設置しました。

眠りスキャンはマットレスの下に設置したセンサーによって体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握するものです。パソコンの端末で各入居者様の状態をリアルタイムに確認することが出来ます。



眠りスキャンはマットレスの下に設置したセンサーによって体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握するものです。パソコンの端末で各入居者様の状態をリアルタイムに確認することが出来ます。

測定されたデータは睡眠日誌や呼吸日誌として参照することが出来るため、夜眠れているか、離床時間・回数はどうか、昼夜逆転していないかなど入居者様の生活リズムを把握することが出来ています。

アイコン説明



また、ご家族へ生活状況を開示することで安心感を高め、介護への信頼を高めていただけたと思います。

眠りスキャンの導入により居室での睡眠状況が一目でわかるのでスタッフの少ない夜間も入居者様の状況に合わせた介護・見守りが可能になりました。

居室での状況が見える化することで体調変化の早期発見も見込めるそうです。

まだ導入直後ですが、これからも入居者様が安心・安全な生活が送れるよう、職員一同より一層努力していきたいと思ひます。